令和５年度

試験名：個別学力検査等（前期日程）　【　体育専門　学群　　学類】

区　　分	標準的な解答例又は出題意図
出題意図	問題1 適切な応急手当は、傷病や疾病の悪化を防いだり、傷病者の苦痛を緩和したりするうえで重要である。また、自他の生命や身体を守り、不慮の事故災害に対応できる社会をつくるには、一人一人が適切な連絡・通報や運搬も含む応急手当の手順や方法を理解する必要がある。本問題では、小問①で日常生活中に起こり得る障害の応急手当について問い、小問②で傷病者を発見した際の基本的な応急手当の手順や方法について説明を求めた。 問題2 国や自治体はスポーツ振興のためのさまざまな施策を行っており、近年では企業やNPOなど民間においてもスポーツ振興を支援する活動が盛んになっている。したがって、日本のスポーツ振興を理解するとともに、その内容を具体的に説明できることは重要である。本問題では、小問①で現行のスポーツ振興に関する法律の知識を問い、小問②で民間のスポーツ振興がどのように行われているかを具体的に説明できる能力を問う、という2つの観点から出題した。